

支援を必要としている人を包括的、重層的に支える社協

社協だよりは『赤い羽根共同募金』の助成を受けて発行しています。



「社協とは、社会福祉協議会の略称です」

社協だより

第59号

2023年10月1日発行



編集発行 社会福祉法人 古河市社会福祉協議会
〒306-0044 茨城県古河市新久田271-1 (古河福祉の森会館内)
TEL 0280-48-0808 FAX 0280-48-0119 URL <http://www.koga-syakyo.com/>

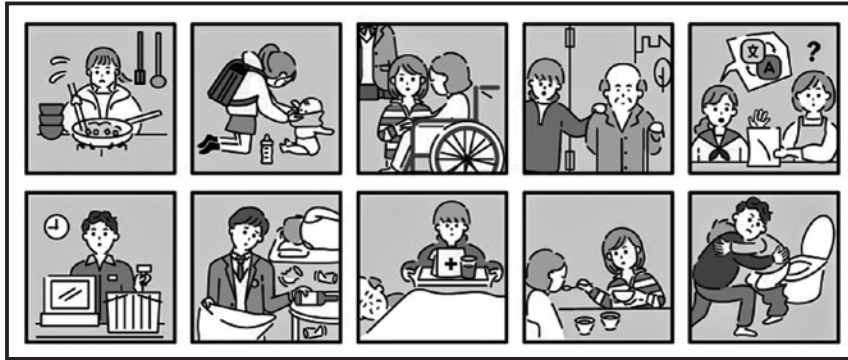
古河市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
「もちちゃん」

県内初の「ヤングケアラー・コーディネーター」が配置されました



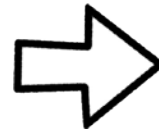
ヤングケアラー・コーディネーターの上林（かんばやし）と申します！

ヤングケアラーとは、家族のために、家事（買い物・料理・掃除）や見守り、お世話等を長い期間行っている18歳未満の子どものことをいいます。もし、その子の心や体に大きな負担が掛かっていると、勉強や学校生活に集中できず、様々な問題を抱えてしまうことがあります。厚生労働省が行った全国的な調査では、小中学生の17人に1人位ヤングケアラーがいるとの結果が出ています。詳細は下記のQRコードからご覧ください。



©こども家庭庁 <https://www.mhlw.go.jp/stf/young-carer.html>

詳しくはこちら



※ヤングケアラーに関する詳しい情報を掲載しています。子ども向けと大人向けがありますので、ぜひご覧ください。

ヤングケアラー・コーディネーターの主な役割と活動

- ①ヤングケアラーのことを地域の方に知ってもらう（小中学校の先生、民生委員児童委員に対して研修を実施済み）
- ②ヤングケアラーをサポートをする仕組みをつくる（学校・市役所・民間事業所・ボランティア等を相互につなぐ）
- ③ヤングケアラーや、その家族への相談対応を行う（お悩みを丁寧に聞き取り、計画を立てながらサポートを行う）

教員向けの研修を開催しました

8月9日・10日に市内小中学校の先生方を対象にヤングケアラーの研修を開催しました。古河市役所福祉推進課と協力し2日間で49名の先生方が参加してくださいました。

研修では北海道大学の松澤准教授（日本ケアラー連盟理事）を招き、ヤングケアラーについてご講演いただきました。今後は、先生方との連携を強めながら、ヤングケアラーへのサポートを行っていきます。



松澤准教授による講演



グループワークの様子

※ヤングケアラーの方、ご家族の方、地域の方、関係機関の方から等のご相談をお受けしています。

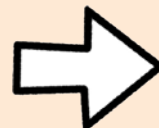
ご相談いただいた秘密は必ず守りますので、安心してご相談ください。

将来のこと、障がいのこと、介護のこと、幼い「きょうだい」のこと、家事のこと、お金のこと等、様々なご相談ができます。

ヤングケアラー相談窓口

24時間受付中です

場 所 古河市新久田271-1（福祉の森会館）
相談フォーム <https://forms.gle/71mbLER8b8yowfgG9>
電 話 0280-48-0808
受付時間 9:00~17:00（平日）



子ども食堂

～地域のやさしさをつなげるごはん～

子ども食堂は、たくさんのボランティアの方に支えられ運営しています。
今回は『ニコニコ食堂』のお手伝いをして下さっている、古河第三高等学校
3年生の江連 純生君にインタビューしました。



○ボランティアをはじめたきっかけ

もともと子供が好きで、家庭ではなく施設等の環境で過ごす子供がいることを知り、自分ができることがあるのではないかと思い、ボランティアに参加するようになりました。

○ボランティアをした感想

子供だけではなく、ボランティアさんの話を聞いて、人とのつながりの大切さや自分の知らないことを知るにより、世界が広がったように感じました。

○将来の夢

公認心理士の資格を取り、児童福祉関係の仕事に就きたい。

写真中央：江連 純生君 取材に快く応じてくださった純生君。これからの活躍を期待しています。

生活支援体制整備事業

第14回古河市認定ヘルパー養成研修受講生募集!

開催日時：11月28日(火)・29日(水) (2日間)
午前9時30分～午後3時15分

開催場所：古河福祉の森会館
(古河市新久田271-1)

募集期間：10月2日(月)～11月16日(木)

申込方法：お電話又は窓口、
QRコードにてお申込
ください(古河のみ)

電話：0280-48-0808
窓口：古河市新久田271-1
(古河福祉の森会館内)



募集定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)

研修費用：無料

参加対象：市内在住の方で、2日間の研修会に参加できる就業意欲のある方

研修内容：①介護保険制度の概要
②高齢者の心と体に関する理解
③家事応援訪問サービスとしての心得及び倫理
④家事応援訪問サービスでは行うことができない行為

※内容は昨年度のもので、内容は異なる場合があります。

Q 古河市認定ヘルパーとは？

A 古河市における市独自の介護予防・日常生活支援総合事業の家事応援訪問サービス(緩和した基準による訪問介護サービス。)に従事するために必要となる資格です。(古河市内のみ有効)

Q 家事応援訪問サービスとは？

A 調理、洗濯、掃除、買い物等の家事(身体に触れない)生活援助サービス

ふくしチャレンジスクール

(やっチャオ!、行っチャオ!、がんばっチャオ!)

がんばっチャオ!2023 (1・2年生対象)

7月29日(土)
古河福祉の森会館
(ふくしミニ二運動会)



バグゴ!



デカパンリレー!



みんなで集合写真!

やっチャオ!2023 (5・6年生対象)

8月7日(月)
ネーブルパーク
総和南中学校



野外炊飯でカレー作り!



車いすバスケット!



みんなで集合写真!

行っチャオ!2023 (3・4年生対象)

8月22日(火)
栃木県防災館
東日本盲導犬協会



防災館での災害体験!



盲導犬体験!



みんなで集合写真!

第6回古河市社会福祉大会 第2回ふくしまつり

開催のお知らせ(同時開催)

日時：令和5年11月23日(木・祝) 会場：古河福祉の森会館

<第6回古河市社会福祉大会>

- 9:30 受付
- 10:00 開会
- 10:20 記念講演『介護講談』
講談師：田辺 鶴英 氏
(会場の都合上、先着200名とさせていただきます。)
- 11:30 表彰式
(多年にわたり功績のあった方々を表彰します)
- 12:00 閉会



— プロフィール —

平成2年に講師田辺一鶴一門に入門。

認知症の義父を在宅介護した経験をもとに作成した映画『介護講談』が国際映画祭受賞、ジャパンフィルム・フェスティバルIN LA2017でベストドキュメンタリー賞を受賞されました。

自身の介護体験を『楽しい経験』と語り、全国各地で、『辛い介護から、希望の介護へ』と講演活動をされています。

<第2回ふくしまつり>

★体験コーナー・販売コーナー★

実施時間：10:00~13:30

手話・車イス・高齢者疑似体験等いろいろな体験ができます

販売コーナーでは、福祉施設にてつくられた作品や食べ物が販売されます

★映画上映★

上映作品：『梅切らぬバカ』

上映時間：13:30~15:00 (12:30開場)

※事前申込必要

(QRコード、下記の申込先にて申込可能)

申込期間：10月1日~10月31日

窓口、電話での申込は平日のみ受付可能
(応募者多数の場合は抽選)



お問い合わせ先 古河市社会福祉協議会

古河市新久田271-1 福祉の森会館内 TEL 0280-48-0808

古河のまちを良くするしくみ

赤い羽根共同募金



にご協力お願いいたします

募集期間

10月1日 (日) から12月31日 (日) まで

今年も10月1日(日)より赤い羽根共同募金が全国一斉に始まりました。

みなさまからお寄せいただいた募金は、社会福祉施設やボランティア団体などを通じて、高齢者、ひとり親世帯、障がいのある方などへの支援や大規模災害での被災地支援にも活用されています。

お知らせ

「戸別募金」につきましては、赤い羽根の代わりに『ありがとうステッカー』を配布しています。変更理由として、原料となる羽根が不足していることや動物愛護の観点などが挙げられます。

みなさまのご理解の程、よろしくお願いいたします。



参考：ありがとうステッカー

* イベント募金のお知らせ *

10月7日、8日に開催予定の古河関東ド・マンナカ祭りに赤い羽根共同募金のブースを出店します！



ブースでは赤い羽根共同募金の啓発活動や社協事業のPRを行います。ももちゃんフードボックスも設置しますので、ご家庭に余っている食品をお持ちください。

また、小さいお子様も楽しめるよう、ガチャガチャコーナーや輪投コーナー等も併設しますので、皆さんぜひ遊びに来てください!! (もしかしたら、ももちゃんに会えるかも!?)



令和4年度 共同募金運動

皆様のご協力により、10月から赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金を実施しました。3月以降にご協力いただいた法人をご報告いたします。(敬称略)

・圓光寺

令和5年度 歳末たすけあい募金世帯配分申請案内

この事業は、共同募金の一環として行われる歳末たすけあい募金運動に市民の皆様や企業の皆様からご協力いただいた募金を、市内の援護を必要とする世帯に対して配分（令和5年12月予定）する事業です。

希望される方は、申請書に所定の事項を記入し必要書類を添付の上、申請してください。

《配分対象となる世帯》 次の(1)(2)(3)のすべてを満たしている世帯

- (1) 令和5年10月1日現在で、古河市内に6ヶ月以上居住していること。
- (2) 世帯員全員（同居者含む）が市民税非課税であること。
- (3) 次のア～キの世帯条件のいずれかに該当する世帯

ア. 満70歳以上のひとり暮らし世帯
イ. 満70歳以上の高齢者のみの世帯
ウ. 満70歳以上の高齢者が中学3年生以下の子どもを養育している世帯
★満70歳とは昭和28年10月1日以前に生まれた方です

エ. 要介護3以上の認定を受けている方のいる世帯

オ. 準要保護の認定を受けている世帯

カ. 中学3年生以下の子どもを養育しているひとり親（母子・父子）世帯であり児童扶養手当を受給している世帯（課税世帯は対象外）

キ. 障がい者のいる世帯
・身体障害者手帳1級・2級
・療育手帳A・A
・精神保健福祉手帳1級・2級
・障害者年金1級・2級

世帯員全員とは、実際の生活実態によるものとし、住民票上世帯分離をしている同居者を含みます。
提出書類 ①②③

提出書類 ①②③④

提出書類 ①②③⑤

提出書類 ①②③⑦
⑦申請時は不要です。後日、令和5年11月発行のものを提出してください。提出日については決定通知書にてお知らせします。

提出書類 ①②③⑥

※重複する場合は、いずれか1つの配分となります。 ※生活保護世帯は対象外となります。
※対象となる者が高齢者施設又は障害者施設入所、もしくは長期入院中（6ヶ月以上）の世帯は対象外となります。

申請しなければ配分されませんのでご注意ください。

《申請に必要な提出書類》 上記世帯条件の右側に記載してある番号の書類をご用意ください。

- ①歳末たすけあい事業配分金受給申請書
 - ②非課税証明書（18歳以上の世帯員全員分（同居者含む）、子どもが学生の場合は学生証の写し可）※1
 - ③世帯員全員記載の続柄入り住民票謄本※1 ④介護保険被保険者証の写し
 - ⑤就学援助認定通知書の写し ⑥手帳または年金証書の写し ⑦児童扶養手当証書
 - ⑧振込み希望者は通帳の写し（支店名・口座番号・口座名義記載部分）※2
- ※1 ②③の申請を本人が行う場合は、身分証明書（顔写真あり）が必要です。また、代理人の方が行う場合には、代理人の身分証明書と委任状が必要になります。
※2 ⑧の振込先が昨年度と同様の場合、コピーは不要です。

《申込み受付期間》

- ・申請期間：令和5年10月2日（月）から10月31日（火）まで（期日厳守）
- ・受付時間：平日の午前9時から午後5時まで（郵送不可）

《提出および問合せ先》

- 古河市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 48-0808
- ・地域福祉課 新久田271-1 古河福祉の森会館
 - ・総和窓口 北利根10 たんぽぽ館
(昨年度で窓口が変更になっています。ご注意ください。)
 - ・三和窓口 仁連2228-7 三和地域福祉センター



令和5年度 歳末たすけあい募金 歳末地域たすけあい事業配分申請案内

この事業は、共同募金の一環として行われる歳末たすけあい募金運動に市民の皆様や企業の皆様より、お寄せいただいた募金を市内に活動拠点のある団体・施設に対して配分（令和5年12月予定）する事業です。

●対象団体・施設等

1. 市内に活動拠点のある高齢・障がい者施設
2. 市内に活動拠点のあるNPO団体
3. 市内に活動拠点のある社会福祉法人、学校法人

※古河市社会福祉協議会より他の助成を受けている団体・施設は対象外となります。

●対象事業

11月から翌年2月までに実施される営利を目的としない事業であり、次の1～4のいずれかに該当する事業

1. 住民参加によるふれあい交流事業
2. 社会参加を促進する事業
3. 子育て支援、児童青少年に関する事業
4. その他、地域の福祉課題・生活課題の解決に向けた取り組み

●配分金額

上限額：30,000円 ※1団体（施設）1回限り

●申込み受付期間

申請期間：令和5年10月2日（月）から10月31日（火）まで（期日厳守）
受付時間：平日の午前9時から午後5時

●提出および問合せ先

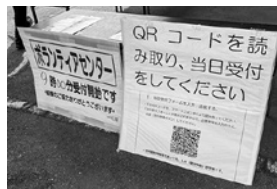
古河市社会福祉協議会 地域福祉課 古河市新久田271-1 福祉の森会館 TEL 48-0808

●その他

配分の可否は、配分委員会において審査し決定いたします。審査結果につきましては、11月下旬に郵送にてお知らせいたします。

取手市災害ボランティアセンターでの活動を行いました

6月2日から続いた大雨の影響により、各地で深刻な被害が出ました。取手市でも床上浸水が400件と大きな被害があり、取手市社会福祉協議会が6月5日から7月2日まで、取手市災害ボランティアセンター（以下VC）を設置しました。古河市社会福祉協議会ではのべ17名の職員を被災地に派遣し、VCの運営スタッフとして活動しました。



取手市VCでは、茨城県で初のオンラインでの災害ボランティア事前受付が行われました。事前受付を実施したことで、当日のボランティア受付はQRコードから簡単な情報を入力するのみとなり、スムーズに受付が完了しました。

被災地ではボランティアの皆様が水に浸かってしまった家具や畳等の搬出を行いました。各市町村の社会福祉協議会職員は被災者宅を継続的に訪問し、ニーズの確認を行いました。災害では地域の助け合いや、社会福祉協議会と市役所の連携が大切だと、改めて考えました。

古河市と災害ボランティアセンターに関する協定を結びました

近年の災害増加を踏まえ、7月20日に古河市と災害ボランティアセンター（有事の際にボランティアの協力を得ながら被災地の復旧・復興につなげる拠点）の設置・運営等に関する協定を結びました。この協定により、古河市社会福祉協議会と古河市は平常時から防災の訓練等で連携し合い、有事の際の協力体制を築いていくこととなります。



社協 役員・評議員

この度、役員任期満了及び評議員の一部交代があり、以下の方々が選出されました。

役員

任期：令和5年6月27日～令和7年4月以降に開催される最初の定時評議員会の終結の時まで（敬称略）

	役職名	氏名	選出区分
1	会長	塚田 晴夫	学識経験者
2	副会長	菅井 鉄男	学識経験者
3	副会長	山根 定夫	学識経験者
4	常務理事	大島 富美子	学識経験者
5	理事	鈴木 浩二	学識経験者
6	理事	佐藤 弘	老人クラブ連合会
7	理事	長濱 忍	ボランティア協会
8	理事	佐藤 泉	市議会
9	理事	湯本 豊	行政自治会
10	理事	森 光子	福祉施設
11	理事	小嶋 崇幸	民生委員児童委員連合協議会
12	理事	永島 春美	民生委員児童委員連合協議会
13	理事	赤坂 昇一	身体障害者(児)福祉団体連合会
14	理事	篤 緑	教育委員会
15	理事	安田 隆行	福祉部長
1	監事	赤岩 茂	公認会計士、税理士
2	監事	鈴木 博	学識経験者

評議員

任期：令和3年6月27日から令和7年4月以降に開催される最初の定時評議員会の終結の時まで（敬称略）

No.	氏名	選出区分
1	沼田 洋子	民生委員児童委員連合協議会
2	小嶋 千恵子	
3	岡安 房夫	
4	小林 慎二	
5	菅沼 いみ	行政自治会
6	山口 義美	
7	山室 功	
8	永井 行男	ボランティア代表
9	渡邊 智江	
10	関 啓子	
11	羽部 喜代司	
12	古見 公子	
13	栗田 ミサ子	
14	川島 俊哉	
15	染野 みどり	
16	並木 茂雄	
17	宇留野 光子	
18	高橋 政夫	
19	五十嵐 順	
20	岩崎 聖一	
21	秋葉 邦之	工業会
22	下村 宏幸	商工会
23	池澤 健嗣	福祉推進課

令和4年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

法人運営

- ・理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催
- ・役員（理事・監事）研修
- ・財源確保
 - ・社会福祉協議会会費
 - ・寄付の受け入れ、払い出し
 - ・不要入れ歯回収事業
 - ・ファンドレイジングの実施
- ・広報・啓発活動
 - ・社協だよりの発行
 - ・ホームページの公開
 - ・社協ももちゃん活動
- ・Kogaインクルーシブフェスティバル2022の共催
- ・第72回 茨城県社会福祉大会の参加
- ・社協職員研修の開催

ボランティア市民活動の推進・福祉人材育成事業

- ・ボランティアセンター運営事業
- ・児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携
- ・学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助
- ・ふくしチャレンジスクールの開催
- ・新ふくし映画まつりの開催
 - ※ふれあい広場・手づくりまつりにかわる新事業
- ・活動拠点の整備
- ・福祉人材の育成事業

支援・援助事業

- ・ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施
- ・ふれあいいきいきサロン事業
- ・在宅福祉サービスセンター運営事業（愛称「ももちゃんお助け隊」）
- ・ももちゃんフードバンク事業
- ・心配ごと相談事業
- ・法人後見受任事業
- ・行旅人に対する援助
- ・緊急生活支援対策事業
- ・風水震災被災者に対する援助
- ・福祉用具等の貸出
- ・各種団体に対する援助
- ・古河市老人クラブ連合会への支援
- ・陶芸教室事業

貸付事業

- ・生活福祉資金貸付
- ・生活一時資金貸付

介護保険事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・自動車運送（移送サービス）事業

共同募金への協力

- ・赤い羽根募金
- ・歳末たすけあい募金
- ・災害たすけあい義援金（内訳）令和4年台風15号災害静岡県義援金・令和4年8月3日からの大雨災害義援金

受託事業

- ・日常生活自立支援事業
- ・成年後見制度推進事業
- ・地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）
- ・生活支援体制整備事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・デイスティ事業
- ・生活困窮者支援等のための地域づくり事業
- ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

障害者総合支援事業

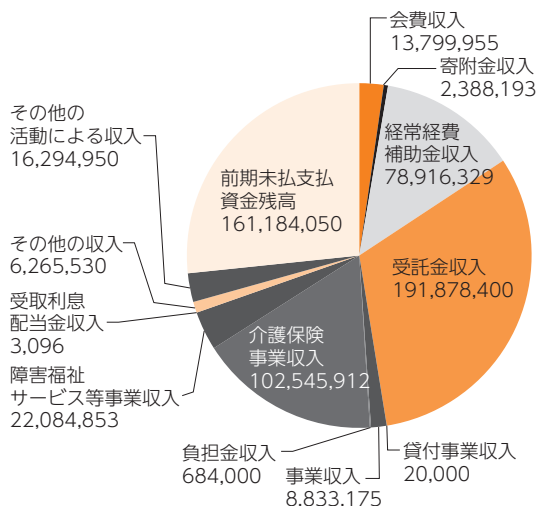
- ・指定居宅介護事業
- ・障害者移動支援事業

指定管理事業

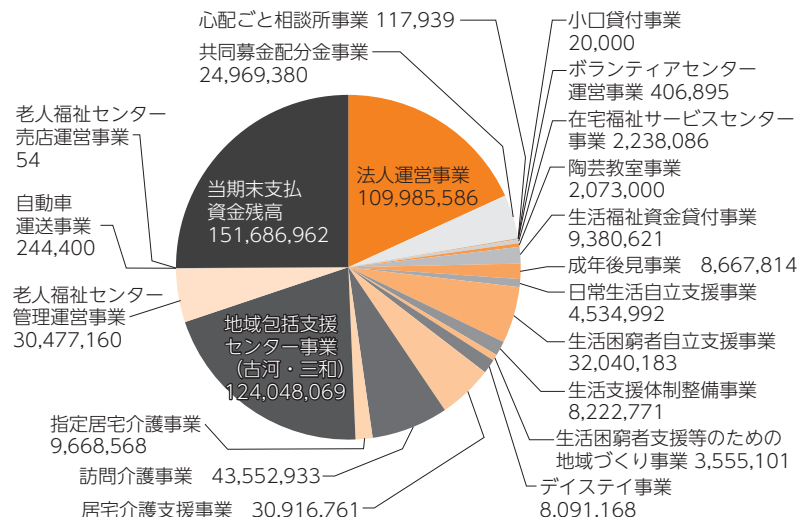
- ・総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

令和4年度 古河市社会福祉協議会 決算報告

〈収入〉 604,898,443円



〈支出〉 604,898,443円 (単位：円)



自分のまちの応援団



ご寄付をいただき誠にありがとうございました。

寄付をいただいた皆さんをご紹介します。

令和5年4月21日～8月31日（敬称略・順不同）

○寄付金

氏名・団体名	金額
税理士法人 報徳事務所	¥60,000
(株)ダイセーロジスティクス 茨城ハブセンター	¥50,000
厩町地蔵尊	¥50,000
(株)三桜工業	¥50,000
(株)戸井乳業	¥30,000
広絆会 会長 村野勉	¥24,113
デイリーヤマザキ総和東店（募金箱）	¥17,560
鶴峯八幡宮	¥15,000
圓光寺	¥10,000
栗田 ミサ子	¥10,000
関 茂	¥10,000
猿島土建 古河分会	¥8,100
うた仲間	¥7,280
猿島土建 三和分会	¥6,640
社会福祉法人愛和会 希望の森	¥6,408
古河吹奏楽団	¥5,794
デイリーヤマザキ総和東牛谷店（募金箱）	¥5,539
総和ライオンズクラブ女性部	¥2,750
匿名（1名）	¥2,000



(株)コロナバン 様



マルハン古河北店 様



広絆会 会長 村野 勉 様



明治安田生命古河営業所 様



ジブラルタ生命古河営業所 様



(株)ダイナム 様

○寄贈

氏名・団体名	物品
退職公務員連盟 古河支部 羽兼邦夫	タオル・雑巾他209点
明治安田生命 古河営業所	タオル36枚
(有)千野商店	バスタオル14枚
(株)ジャパンフリトレー	コロナ検査キット37個
(株)コロナバン	たまねぎスープ 800箱
明治安田生命 古河営業所	食品多数、紙おむつ(2袋)
ジブラルタ生命 古河営業所	食品多数
(株)ダイナム	食品54個、飲料26個
(株)ヤマダイ	カップラーメン120食
古河シード	お米5kg×6袋、カップ麺30食×13箱
マルハン古河北店	お菓子多数
関 茂	お米30kg×2袋
鈴木 一美	紙おむつ・パット32袋
田島 正明	介護用品
匿名（4名）	紙おむつ4袋、玉ねぎ9箱・じゃがいも2箱、タオル多数、介護用品

○収集ボランティア（使用済切手・使用済プリペイドカード・書き損じハガキなど）

氏名・団体名	氏名・団体名
(株)ダイセーロジスティクス 茨城ハブセンター	(株)日本バイリン
セブンイレブン 三和東山田店	(株)渡辺本家倉庫
セブンイレブン 茨城三和南店	(株)森田建設工業
総和ライオンズクラブ女性部	(株)横河ブリッジ
芳香会 青嵐荘 蒔のとう舎	陽だまりの会
明治安田生命 古河営業所	友愛記念病院
古河さわやかステップ	中田 美佐子
(株)S F C C 茨城工場	西川 宜孝
(株)ダイセー倉庫運輸	大堀 照美
(株)積水化成成品関東	井口 昭敏



令和5年度地域サポーター養成講座(入門編)を実施しました!

令和5年8月29日(火) 令和5年度地域サポーター養成講座(入門編)を古河福祉の森会館において実施しました!

今年度は14名の方々にご参加いただき、全員が無事修了しました。社会福祉協議会の職員が講師となって、地域活動のきっかけとなるような社会福祉協議会の事業や活動、地域サポーターの役割、ヤングケアラー等について講義しました。



登録ヘルパー募集

古河社協介護ステーションでは、登録ヘルパーを随時募集しております。

介護初任者研修以上(訪問介護2級等)の資格のある方、一緒に働いてみませんか?

「blankがあるけど大丈夫かしら?」という方も初めは同行し、丁寧に指導いたしますので、心配はいりません。

興味のある方、体力に自身のある方、気軽にお問い合わせください。在宅支援課 47-0150

第13回古河市認定ヘルパー養成研修を実施しました!

令和5年7月27日(木)・28日(金)古河福祉の森会館において、第13回古河市認定ヘルパー養成研修を実施しました!

当日は11名の方にご参加をいただき、参加者全員が無事に修了しました。

今後古河市認定ヘルパーとしてのご活躍を期待しています!



昨年度より買い物ツアー再開しました!

コロナ禍で実施できていなかった買い物ツアーが昨年度再開しました!中田・大山地区で買い物に困っている高齢者の方々を対象に、社会福祉法人パステルさんの協力のもと、買い物ツアーを実施しています。参加者から、買い物だけではなく、人と話す機会にもなるから楽しいとの声を聞くことが出来ました。

今後も、実施予定ですので、買い物に困っているの方々のご参加をお待ちしております。



コマーシャルベンチ設置しました!

古河市社会福祉協議会では、地域ネットワーク構築や多世代交流を目的に、「居場所」・「たまり場」づくりを行っています!

このような事業が広く市民の皆様周知していただけるよう、キャラクターを制作し、「親しみやすく」、「自然と人が集まれる」そんなコマーシャルベンチを古河市内に設置しています!



企業や団体の皆様からのベンチ寄附へのご協力もお待ちしております。



古河第二高等学校



西牛谷集落センター

など!

お問い合わせ先 古河市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL0280-48-0808 FAX0280-48-0119



古河市社協の新しい情報は、ホームページの最新情報をご覧ください。

URL <http://www.koga-syakyo.com/> もしくは、

古河市社協

